

別紙2（磁気探査同意書）の記入方法

※消すことのできる筆記用具（鉛筆・フリクション等）は使用しないでください。

●申請地について

申請地は要望する地番すべて記入（〇〇番地ほか〇筆 と省略しないこと）
要望地番が多く申請地の欄にすべて記入できない場合は2枚に分けてください。
（同意書が複数枚になる場合もすべて署名捺印すること）

●署名欄について

（土地所有者）

1. 同意書には、署名された日付を必ずご記入ください。
2. 同意書に使用する印鑑は、認印で差し支えありません。
3. 登記簿上の所有者を確認のうえ、該当する方が署名・押印してください。
登記簿と異なる方の署名は無効となりますので、ご注意願います。

（要望者）

1. ※要望者の署名捺印に加え、土地所有者本人の署名捺印が必要です。
何らかの理由で土地所有者本人の署名捺印が難しい場合、委任状のご提出をお願いします。委任状記載事項は、委任年月日、委任者の氏名・住所、受任者（代理人）の氏名・住所、委任内容、捺印等です。
また、代筆する場合は、さらに、代筆しなければならなくなった理由、代筆者の氏名、委任状の内容を本人に了解を得た、ということを委任状に記入いただき、了解を得た証明として、土地所有者の捺印をお願いします。
2. 同意書に使用する印鑑は認印とします。

●公図及び土地登記簿の提出について

不発弾探査の要望調査時に土地所有者として同意書に署名された方と登記簿で確認できる所有者が異なるケースがあり、その結果、実際の土地所有者から同意が得られず、測量調査や磁気探査に着手できない事案が多く発生しております。

このような事態を防止するため、新規の要望については、公図および土地登記簿の写しを提出していただき、磁気探査同意書に記載された地番および土地所有者が正確であることをご確認いただけますようお願いいたします。